

令和2年度 事業計画書

No・1

社会福祉法人 優希会 小川原保育園

1・運営・処遇

職員研修などに積極的に参加し保育に取り入れる。

行事予定を明確にして変更がある場合速やかに知らせる。

ボランティアの受け入れを積極的に行う。

2・職員体制・職制・配置体制

施設長 1名 副園長兼調理師 1名 主任保育士 1名 調理員 1名
保育士 5名 事務員 1名

3・勤務体制等

運営時間 7:00～18:00 早番 7:00～16:00

日勤 8:00～17:00 遅番 9:00～18:00

遅番 10:00～19:00 週40時間 休憩 1時間

4・利用者定員・対象者

定員 20名 0歳児～就学児まで

5・利用（開所）時間・利用（開所）時間 日

開園 7:00 閉園 18:00

18:00～19:00 延長保育 一時預かり保育

6・利用料

市町村で決定、徴収する。

7・給食

施設内実施 献立作成及び実施

8・職員会議、ケース会議、給食会議等

職員会議・ケース会議 月1回 給食会議 月1回行う

9・職員研修

別紙

10・健康診断、災害訓練等

別紙

11・行事

別紙

3歳児より英語レッスン月2回 (2歳児見学)

12・機関紙等

園だより クラスだより 月1回発行

13・備品、遊具等購入・建物改修

14・その他

令和 2 年 度 年 間 行 事 実 施 計 画

項目 月	行 事				職員研修・職員会議等		避難訓練等		健康管 理(健康診断・検診・検便)		その 他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月	1	入園式	8	お誕生会	23	給食会議 職員会議・職員研修	16	避難訓練 (地震・火災)		内科・歯科検診(園児) 身体測定・職員検便	10・24	英語教室
5月			13	お誕生会	22	給食会議 職員会議・職員研修	21	避難訓練 (総合避難訓練)		検便	8・22	英語教室
6月			10	お誕生会	21	給食会議 職員会議・職員研修	6	避難訓練(火災)	1	身体測定 職員健康診断・検便	12・26	英語教室
7月			7	お誕生会	23	給食会議 職員会議・職員研修	9	避難訓練(火災)		検便	10・24	英語教室
8月	1	夕涼み会	5	お誕生会	21	給食会議 職員会議・職員研修	6	避難訓練 (地震・火災)	1	身体測定 検便	7・28	英語教室
9月	5	親子遠足	9	お誕生会	20	給食会議 職員会議・職員研修	10	避難訓練(火災)		検便	11・25	英語教室
10月	17	運動会	7	お誕生会	21	給食会議 職員会議・職員研修	15	避難訓練(通報)	1	身体測定 内科・歯科検診(園児) 検便	9・23	英語教室
11月		勤労感謝慰問	11	お誕生会	22	給食会議 職員会議・職員研修	12	避難訓練(火災)		検便	6・27	英語教室
12月	19	お遊戯会	9	お誕生会	18	給食会議 職員会議・職員研修	10	避難訓練 (地震・火災)	1	身体測定 検便・インフルエンザ対策	4・11	英語教室
1月	30	感謝祭	13	お誕生会	20	給食会議 職員会議・職員研修	7	避難訓練(火災)	5	検便 身体測定	8・22	英語教室

2月	3	豆まき	3	お誕生会	20	給食会議 職員会議・職員研修	18	避難訓練（火災）	1	身体測定 検便	5・26	英語教室
3月	3	ひな祭り 卒園式	3	お誕生会	18	給食会議 職員会議・職員研修	11	避難訓練 (地震・火災)		検便	5・12	英語教室

※ 身体測定 未満児毎月

令和2年度 職員分担表 4・1

理事長	米倉 俊男	会計 総活会計責任者 契約担当者 通帳一金庫 職員指導・助言 施設管理 職員・園児健康管理 地域社会との連絡調整 遊具の点検安全管理 法人施設出納職員 金融機関届出印保管一保管
副園長	米倉 國子	防火管理責任者 調理実施 給食調理安全衛生推進者 調理器具保管衛生管理 食材検品 調理室の清掃美化 通帳保管
主任保育士	姥名 秀子	業務日誌 園だより作成 勤務表作成 保育指導計画の立案 製作指導 保健日誌 薬の管理 労働監督書(その他)類作成
保育士	小田 由佳	りんご・ぶどう組運営 教材整理・確認 クラスだより 壁画製作 衣装整理
保育士	木村 聖奈	みかん組運営 クラスだより 壁画製作 教材整理、確認 衣装整理
保育士	姥沢 洋子	もも組運営 クラスだより CD・テープ・紙芝居整理整頓 衣装整理 壁画製作
保育士	姥名 真紀子	いちご・さくらんぼ組運営 CD・テープ・紙芝居整理整頓 クラスだより 壁画製作 衣装整理
保育士	中野 優里	いちご・さくらんぼ組補助 CD・テープ・紙芝居整理整頓 壁画製作 衣装整理
調理員	姥名 広子	園内外の清掃美化 ゴミの点検 調理実施 研修
事務員	阿部 恵理子	出納職員 各集金 支払

令和2年度研修計画

年間目標：緊急時の対応のし方について

4月	今流行している感染症について
5月	気になる子について（対応の仕方）
6月	感染症について（状況について）
7月	救命救急（緊急時の連絡体制）
8月	食中毒について（見分け方）
9月	感染症について（状況・対応の仕方）
10月	アレルギーについて
11月	感染症について（対応の仕方）
12月	流行性の病気について
1月	食中毒の対応
2月	緊急時の避難の仕方（避難経路の確認）
3月	身の回りの危険について

小川原保育園 組織図



【全体的な計画B】

令和2年度 小川原保育園 全体的な計画

発行日 : R2/4/1

保育理念			保育方針								
地域社会の方々の協力をえながら、情操教育、社会教育に努め、児童育成を目指し貢献する保育園にしたい			①健全な心身の基礎を養う。②自然な音楽を通して豊かな情操を養う。③望ましい生活習慣などを身につけ社会性を養う。								
年齢別 保育目標	乳児（保育士の関わり）	一人一人の生活リズムに合わせて安定的な情緒を育むとともに、愛着関係を築き生理的欲求が満たされるようにする	3歳児	・保育者との信頼関係を築き、楽しく園生活を過ごす ・自分でできることが増え子本的生活習慣が身についていく	特色ある保育						
	1歳児	保育者との信頼関係のもと友だちに関心をもち、一緒に遊ぶ楽しさを味わう	4歳児	・いろいろな遊びを通して友だちとの遊びを発展させながら楽しむ ・身近な動植物や自然事象に触れ、いたわり・世話をし、興味関心を持つ	主な行事			音楽を通しての情操教育、健康のための基礎体力つくり、言葉の習得、感性と表現、自由な遊びの推奨			
	2歳児	沢山の経験を通して、言葉を使って伝えたり、言葉のやりとりを楽しんだりする	5歳児	・様々な体験を通して達成感や感動を共有する ・基本的な生活習慣や態度を身につけ、自立的・意欲的に活動する	保育時間			入園式/誕生会/健康診断/夕涼み会/保育参観/運動会/お遊戯会/感謝祭/節分/ひな祭り/卒園式			
3つの柱			乳児（保育士の関わり）	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	7:00~18:00 昼食18:00~19:00			
	豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かたり、できるようになつたりするために（知識・技能の基礎）		・様々な音に反応して、興味を持つ ・興味のあるものに触ったり、体を動かしたりすることを喜ぶ	・衣服の着脱など身の回りのことを自分でやろうとする ・身の回りのことや物に興味を持つ	簡単な衣服の着脱やトイレでの排泄をしようとする	身の回りにある物や、絵本、紙芝居などから色や形、大きさや数量などに興味を持つ	前後・左右・上下などに興味を持ち、生活や遊びの中で楽しく理解する	文字や歌を遊びの中に取り入れて楽しむ 時間に興味を持つ			
	気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりするために（思考力・判断力・表現力等の基礎）		一緒に喜ぶことで意欲的な気持ちを持つ	自分の思いや気持ちを伝えようとする	様々な活動に参加する 楽しさを味わう	試したり工夫したりすることを楽しむ	様々な表現で伝え合う 楽しさを味わう	集団生活での決まり事を守り、時間と行動に見通しを持って生活する			
		心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとするために（学びに向かう力・人間性等）	スキシップを通して、安心感を感じられるようにする	保育者と一緒にいる中で親しみや安心感を得る	保育者と一緒に参加して遊びを楽しむことで、友だちと一緒に楽しむ	ごっこ遊びやルールのある遊びを楽しみながら友だちとイメージの共有をする	相手の気持ちを考えたり、受容したりする	自然現象や社会現象に興味関心をもつ			
養護			乳児（保育士の関わり）	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児			
養護	生命の保持		生活リズムを把握し安定した睡眠を確保する	一人ひとりに合った生活リズムでゆったり過ごし、快適に過ごす	基本的な生活習慣が身につき、身の回りのことを自分でおこなうようにする	体温・気温の変化に応じて衣服の選択を行ったり水分補給、食事・休憩を十分に行い、身の状態を保つ	活動と休息の必要性を理解し、健康に過ごすようにする	運動と休息のバランスの大切さを伝え健康的に過ごす			
	情緒の安定		心地よさや安心感が得られるように配慮し愛着関係を築く	要求や気持ちを丁寧に受け止め関わって	保育者の仲立ちにより友だちと遊ぶ楽しさを感じられるようになる	自分でやってみようという気持ちを大切ににする	一生懸命活動に取り組み達成感や満足感を味わう	共通の目的、目標を持って意欲的に取り組み活動して、就学への期待を持つ			
教育	3つの視点	乳児（保育士の関わり）	5領域	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児			
	健やかに伸び伸びと育つ	四つん這い、つかまり立ち、伝い歩きなど体を動かすための動きをする	健康	・トイレでの排泄に少しづつ慣れ ・全身を使って遊ぶことを楽しむ	・自分から原意を知らせ、トイレで排泄しようとします。 ・手伝ってもらいつながら自分で衣服の着脱をしようとする	・自分でしようとする意欲をもつ ・保育者の声掛けにより身の回りの始末をする	・身の回りを清潔にすることが分かり、手洗い・うがいなどを進んで行う ・身体の異常や不調を自ら意思表示したり、保育者の訴えたりする	・休息や汗の始末、水分補給、着替えなど生活の仕方を身につける			
			人間関係	・友だちへの関心をもつ ・保育者とのやり取りを楽しむ	・担任や友だちと触れ合う ・安心して過ごす	・担任や友だちへの親しみを持ち、ルールのある遊びを楽しんだり、イメージを共有する	・ルールを守りながら競い合って遊びを楽しむ ・友だちとの遊びを発展させる	・考えや思いを相手に分かるように言葉で伝える ・相手の気持ちを聞き入れながら自分の思いを伝える			
	身近な人と気持ちが通じ合う	保育士との関わりを喜び、自分なりの思いを伝えること、受け止めてもらうことを喜ぶ	環境	・身近な自然に親しみをもち、様々なものを見たり触れたりする	・身近な自然や植物に興味を持ち触れたり遊びに取入れたりする	・季節の変化にも目を向け、戸外で見つけた自然物を製作や遊びに取入れる	・共同のものを大切に扱い身の回りを整理整頓する ・季節の移り変わりや環境への変化を感じる	・一つの目的、目標に向かい友だちと協力して達成する ・友だちと過ごす中で生活に必要な決まりごとの大切さに気づき守って行動する			
			言葉	・保育者を真似て言葉を発する ・自分の思いを言葉や動作で伝えようとする	・生活に必要な簡単な言葉を知り相手に伝えようとする ・保育者や友だちと会話を楽しむ	・生活の中で語彙が増え、言葉のやりとりを楽しむ	・相手の話を集中して聞き、内容を理解する ・見たり聞いたりしたことを言葉で伝える	・相手に伝わるように話す ・感じたことや想像したことなどを言葉や文字で表現する			
	身近な物と関わり感性が育つ	音楽に合わせ体を動かしたり、興味のある物や人を真似たりすることを喜ぶ	表現	・音楽に合わせ身振り手振りで表現する ・様々な素材に触れて見立てる遊びをする	・絵本や物語に親しみをもつ ・様々な素材に心馴染みや興味を持つ	・様々な音やリズムを楽しんだり、ごっこ遊びなどでは役になりきって遊ぶ	・思いがいがついたりする ・音楽に合わせ体を動かしたり楽器を演奏したりする	・楽器を使いリズムの合わせる楽しさを味わう ・絵本や紙芝居に親しみイメージをふくらませる			
			幼児期の終わりまでに育つてほしい10の姿								
(1) 健康な心と体 (2) 自立心 (3) 協同性 (4) 道徳性・規範意識の芽生え (5) 社会生活との関わり (6) 思考力の芽生え (7) 自然との関わり・生命尊重 (8) 数量や图形、標識や文字などへの関心・感覚 (9) 言葉による伝え合い (10) 豊かな感性と表現											
健康及び安全	健康支援		食育の推進	環境・衛生管理・安全管理	災害への備え	子育て支援	一時預かり保育延長保育実施	小学校との連携	運動会等の行事に参加(3・4・5歳児)・交流会(年長児と小学生との交流)・意見交流会(教員同士の情報交換等)	職員の資質向上	
	健康診断・歯科検診の実施(年2回)。嘱託医との連携。アレルギーをもつ子どもへの対応。		食育計画の作成と実施。感染症予防対策の実施。室内外の点検・実施を徹底して、安全・衛生管理に努める。	避難訓練の実施(毎月)。災害時の対応マニュアルを作成して、避難訓練の際に周知徹底。消防署、地域との連携。	保育計画	自己評価	園の評価	園内の研究保育の実施や園外の保育研修会に参加する。保育士以外の職員も専門性を高めるため勉強会等に参加する。			
社会的責任	子どもの人権	説明責任	個人情報と苦情の取扱	子どもの個人情報は、個人情報取扱規定に基づいて適切に取り扱う。苦情については、苦情取扱規定で定められている手順と方法にて速やかにその解決を図る。	保護計画	指導計画作成	保育土の評価	園の評価			

いちご組 年間保育計画

4月	・新しい環境に親しみ、安心して過ごせるようにする。
5月	・個々の生活リズムを大切に、一人ひとりに合わせた対応をし、情緒の安定を図る。
6月	・夏季の健康に十分配慮し、休息を取り入れ快適に過ごせるようにする。 ・好きな遊びを見つけ保育者と一緒に遊ぶ。
7月	・水・砂・泥んこなどに触れ、夏の遊びを楽しむ。
8月	・ゆったりとした生活をし、暑い夏を快適に過ごせるようにする。
9月	・夏の疲れに留意し、生活リズムを整えて快適に過ごせるようにする。 ・戸外遊びや散歩で、身近な秋の自然に触れる。
10月	・気温や一人ひとりの体調に留意し、健康に過ごせるようにする。
11月	・食を通じて秋の実りを味わい、食べることを楽しむ。 ・散歩や戸外遊びを通して秋の自然物に触れ、楽しむ。
12月	・一人ひとりの体調を考慮しながら、寒い時期でも戸外や室内で体を動かして遊べるようにする。
1月	・生活リズムを整え、寒い時期を元気に過ごせるようにする。 ・保育者や友達と触れ合いながら、伝承遊びや冬の遊びを楽しむ。
2月	・保育者や友達と一緒に簡単なごっこ遊びを楽しむ。
3月	・一人ひとりの健康状態に留意し、季節の変わり目の時期を健康で快適に過ごせるようにする。 ・保育者の仲立ちにより、友達や異年齢児と関わり、一緒に遊びを楽しむ。

令和2年度 ぶどう組 年間保育計画

4月	◎新しい環境に慣れ、保育者に親しみを感じて安心して過ごす。
5月	◎好きな場や遊具、遊びを見つけて、保育者や友だちとの遊びを十分に楽しむ。
6月	◎春から初夏の身近な自然にふれて遊び、興味や関心をもつ。
7月	◎梅雨期や夏の生活の仕方を知り、健康に過ごそうとする。
8月	◎自分なりの思いを出しながら、友だちや保育者と好きな遊びをして一緒に楽しむ。
9月	◎身近な自然の中で、興味をもって見たりふれたり、遊びに取り入れたりする。
10月	◎友だちと一緒にいろいろな運動あそびに親しみ、さまざまな体の動きを楽しむ。
11月	◎自分の思いを動きや言葉で表現し、友だちと関わって遊びを楽しむ。
12月	◎いろいろな素材に興味をもち、感じたこと、考えたことを自分なりに表現して楽しむ。
1月	◎自分なりの力を発揮し、生活や遊びの決まりを守り、いろいろな活動に取り組もうとする。
2月	◎友だちと一緒に試したり、工夫したりして遊びを進める楽しさを味わう。
3月	◎集団生活の決まりがわかり、進級する自覚を持つ。

令和2年度 りんご組 年間保育計画

4月	◎年長児としての意識をもち、友だちとの遊びや生活を楽しむ。
5月	◎身近な自然に関わり、美しさや季節の変化に興味をもつ。
6月	◎体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。
7月	◎夏の自然やさまざまな環境にふれながら遊びに取り入れ、試したり考えたり工夫したりして楽しむ。
8月	◎友だちとのつながりを深め、互いの思いを伝え合いながら遊びを進める楽しさを味わう。
9月	◎戸外で体を十分に動かし、友だちと一緒にルールを守って遊びや生活を進める楽しさを味わう。
10月	◎身近な秋の自然にふれ、考えたり、感動したりする。
11月	◎身近な自然、社会現象に興味や関心をもち、見通しをもって行動する。
12月	◎遊びや生活の中で、友だちと共に目的をもち、工夫しながら活動に取り組むことを楽しむ。
1月	◎それぞれが自分らしさを大切にしながら自信をもって行動し、協力して遊びや生活を進めていく充実感を味わう。
2月	◎友だち同士で伝え合ったり、確かめたりしながら、遊びを発展させて楽しむ。
3月	◎就学への期待がふくらみ、意欲的に生活する。

もも組 年間保育計画

4月	・保育者に受け入れてもらいながら新しい環境に慣れ、安心してのびのび過ごす。
5月	・生活のリズムを整えながら、保育者のもとで安心して過ごせるようにする。
6月	・保育者に見守られながら好きな遊びをしたり、仲立ちしてもらいながら気の合う友だちと遊ぶ。
7月	・水や泥の感触を楽しみながら、夏ならではの遊びを十分楽しむ。
8月	・夏を健康で衛生的に過ごせるようにする。
9月	・生活のリズムを整え、夏の疲れにより体調を崩さないように健康的に過ごせるようにする。
10月	・秋の自然（虫や草花、木の実）に触れながら散歩を楽しむ。
11月	・保育者や友だちと言葉のやり取りやごっこ遊びを楽しむ。
12月	・一人ひとりの体調に留意し、寒い時期を元気に過ごせるようにする。
1月	・生活のリズムを整えながら、身の回りの簡単なことが身に付くようにする。
2月	・友だちや保育者と一緒に言葉のやり取りをしながらごっこ遊びを楽しむ。
3月	・異年齢での交流をとおして進級に対する期待を持たせたり、遊び楽しさを味わう。

令和2年さくらんぼぐみ 年間保育計画

4月	・新しい環境になれ落ち着いて生活する。
5月	・一人ひとりの生活リズムを大切にしながら情緒の安定を図る。
6月	・休息を取りながら梅雨期の生活を快適に過ごすようにする。
7月	・体調に配慮しながら沐浴や日光浴を楽しむ。
8月	・気温湿度に留意しながら水遊びや外遊びを楽しむ。
9月	・発達に合わせ全身運動を楽しむ。
10月	・外遊びや散歩を通し秋の自然に触れて遊ぶ。
11月	・保育者と一緒に体を動かして遊びを楽しむ。
12月	・音楽に合わせ体を揺らしたり、手遊びを楽しむ。
1月	・生活リズムを整えながら外気に触れて楽しむ。
2月	・一人遊びを楽しんだり、関わろうとして遊ぶ。
3月	・気温湿度に留意しながら外遊びを楽しむ。